

# みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和3年7月16日  
練馬区立南田中小学校  
みなみん学級だより  
NO.15



今年度は、連絡事項と記事を隔週でお伝えすることになっており、今週は、連絡事項をお知らせする週でした。しかし、7月20日（火）発行の夏休み号で、連絡事項をたくさんお伝えする予定ですので、今週は、記事を書けることといたしました。

7月8日（木）と10日（土）は、保護者の皆様にご来校いただき、子供たちの学習の様子を見ていただくことになっていましたが、社会状況の悪化のため、参観も中止となってしまいました。保護者の皆様も楽しみにしておられたと思いますが、子供たちも授業を見てもらいたかったことでしょう。私たちも、学校での子供たちの様子を見ていただきたかったので、とても残念でした。本来なら、学校公開で保護者の皆様に参観していただく予定だった授業について、以下にお知らせいたします。

## ☆ジャガイモをつかった取組☆

収穫して持ち帰ったジャガイモに、一人一人の子供たちが少しでも関わってもらいたいという思いから、6月末に「ジャガイモを使った取組」の宿題を出しました。各ご家庭でいろいろと工夫して取り組んでいただき、ありがとうございました。子供たちにとっても、大変、心に残る経験になったことと思います。

今回、その取組を、生活班の友達同士でお互い発表し合いました。発表するにあたり、全員が発表原稿を書きました。自分が経験していることなので、みんな、頑張ったことや難しかったことを発表原稿に書くことができ、その原稿を見ながら発表しました。聞いている友達も、「自分と同じだな。」とか、「自分とは違うことをやっているな。」など、自分の取組と比べながら、よく聞いていました。さらに、タブレットで撮影した写真もあるので、みんな興味深く映像を見ており、お互いの取組を通して、学び合う姿が見られました。友達の発表を聞いて、「包丁で切っているところが上手だった。」や「自分も同じ料理を作りたいと思った。」という感想もありました。ジャガイモを洗ったり、皮を剥いたり、切ったりすることの他、炒めたり、ひっくり返したり、またはジャガイモをつぶしたりなど、様々な取組があり、バラエティーに富んでいました。

最後は、図工的な活動として、イモ判を作って、画用紙の上に自由にイモ判を押しました。きれいな模様ができて、子供たちはとても満足そうな表情を見せていました。

